

関数電卓

例題でわかる！

操作ガイド

キヤノンの関数電卓を使って、
様々な計算を解いてみよう！

対象機種

- F-788SG
- F-766S
- F-718SA/SG
- F-715SA/SG



F-788SG



F-718SA/SG



F-766S



F-715SA/SG

目次

基本の計算

- P.4 分数計算1 ●●●●
- P.5 分数計算2 ●●●●
- P.6 パーセント計算 ●●●●
- P.7 順列と組み合わせ1 ●●●●
- P.8 順列と組み合わせ2 ●●●●
- P.9 三角関数計算 ●●●●
- P.10 絶対値 ●●●●
- P.11 最小公倍数と最大公約数1 ●●●●
- P.12 最小公倍数と最大公約数2 ●●●●
- P.13 商と余りの計算 ●●

※対応機種

●	F-788SG	●	F-766S
●	F-715SA/SG	●	F-718SA/SG

中級計算に挑戦！

- P.15 座標変換1 ●●●●
- P.17 座標変換2 ●●●●
- P.19 統計計算（平均値、標準偏差、最大値、最小値、中央値）●●●●
- P.22 統計計算（1次回帰計算）●●●●
- P.25 統計計算（正規分布計算）●●
- P.27 連立1次方程式 ●●
- P.29 2次方程式 ●●
- P.31 微分計算 ●●
- P.33 積分計算 ●●
- P.35 n進数計算 ●●
- P.37 複素数計算 ●●
- P.39 単位変換 ●
- P.40 数式一次登録機能（CALC機能）●●

基本の計算

分数計算1

分数計算2

パーセント計算

順列と組み合わせ1

順列と組み合わせ2

三角関数計算

絶対値

最小公倍数と最大公約数1

最小公倍数と最大公約数2

商と余りの計算

分数計算1

例題 1 :

ある工場に80人の工員がいます。来月さらに雇用を増やすとすれば、来月の工員は合計何人ですか。

$\frac{2}{5}$

操作

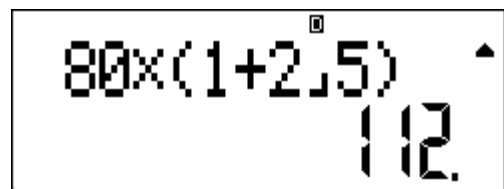
F-788SG

F-715SA/SG

F-766S

$$80 \times (1 + 2 \text{ ab/c } 5)$$

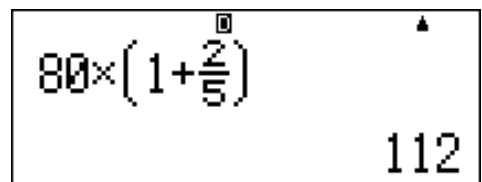
=



80 x (1 + 2.5) = 112

F-718SA/SG

$$80 \times (1 + 2 \text{ d/c } 5 >) =$$



80 x (1 + $\frac{2}{5}$) = 112

答え：来月の工員は112人です。

分数計算2

例題 2：あるクラスの男子生徒の数は、女子生徒の数の
です。男子生徒が21人いるとすれば、このクラスの生徒
は合計何人ですか。

$\frac{7}{6}$

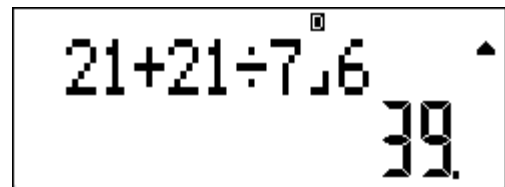
操作

F-788SG

F-715SA/SG

F-766S

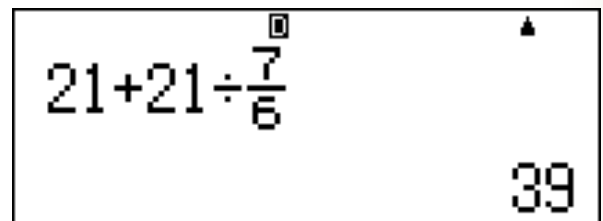
$$21 + 21 \div 7 \text{ ab/c } 6 \\ =$$



21+21÷7 ab/c 6
39

F-718SA/SG

$$21 + 21 \div 7 \text{ d/c } 6 =$$



21+21÷ $\frac{7}{6}$
39

答え : 生徒数は39人です。

パーセント計算

例題 1： 1台の計算機の本価は150ドルです。
この計算機を本価に対し20%の増率で売する場合、
計算機の値段はいくらにすればよいですか。

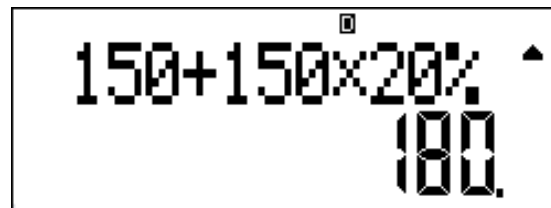
操作

F-788SG

F-715SA/SG

F-766S

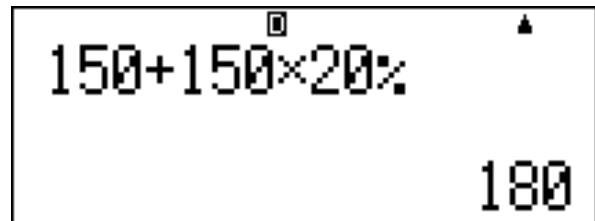
$150 + 150 \times 20$
shift % =



150+150×20%
180.

F-718SA/SG

$150 + 150 \times 20$
shift % =



150+150×20%
180

答え : 増した値段は180ドルです。

順列と組み合わせ 1

例題 1：花子は10種類の切手をもっています。彼女は2枚の切手を選んで、2人の友達と交換したがっています。彼女は何通りの方法で切手を交換できますか。

説明：順列の問題です。順列とはn個のものから、r個のものを決まった順序に並べることです。公式は ${}_n P_r$ です。10種類のものから2人のひとに2個を選びますから、その方法は ${}_{10} P_2$ 通りです。

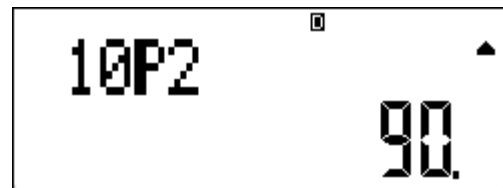
操作

F-788SG

F-715SA/SG

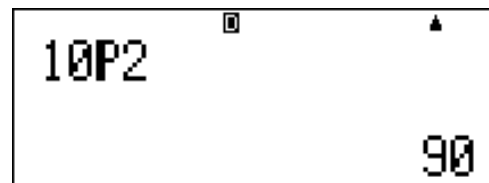
F-766S

10 shift nPr 2 =

A calculator display showing the calculation of 10P2. The number '10P2' is displayed on the left side of the screen. On the right side, the result '90.' is displayed. There are small square and triangle icons in the top right corner of the display area.

F-718SA/SG

10 shift nPr 2 =

A calculator display showing the calculation of 10P2. The number '10P2' is displayed on the left side of the screen. On the right side, the result '90' is displayed. There are small square and triangle icons in the top right corner of the display area.

答え : 90通りの方法があります。

順列と組み合わせ2

例題 2：ある卓球チームに選手が10人います。ダブルスの試合をするため、2人の選手を無作為に選びます。合計何組つくれますか。

説明：組み合わせの問題です。組み合わせとはn個のものから、r個のものを順序に関係なく選ぶことです。公式は ${}_n C_r$ です。10人の選手から2人の選手を選んでチームを組みますから、その組み合わせは ${}_{10} C_2$ 通りです。

操作

F-788SG

F-715SA/SG

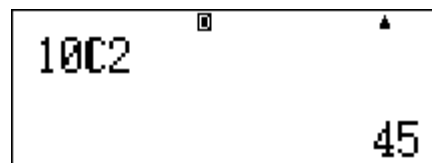
F-766S

10 shift nCr 2 =



F-718SA/SG

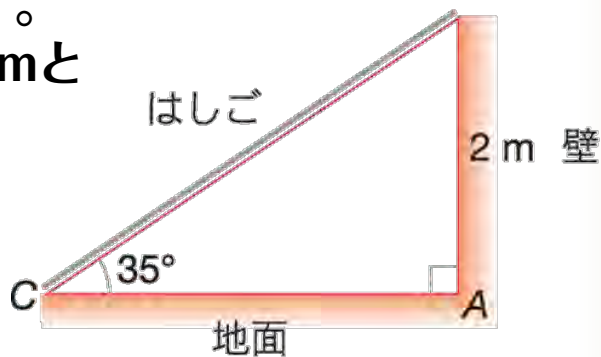
10 shift nCr 2 =



答え : 45組つくれます。

三角関数計算

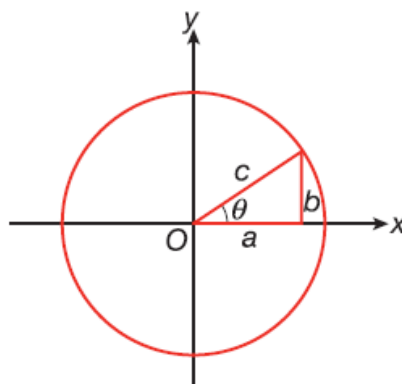
例題 1 : はしご「BC」を壁に立てかけています。
 水平な地面との角度は35°です。
 はしごの最上部Bが地面から2mと
 すれば、はしごの長
 さはいくらですか。



説明

三角関数では平面図形や立体図形の角とその関係を調べることができます。

- \sin : $\sin q = b/c$
- \cos : $\cos q = a/c$
- \tan : $\tan q = b/a$
- \sin^{-1} : $q = \sin^{-1} b/c$
- \cos^{-1} : $q = \cos^{-1} a/c$
- \tan^{-1} : $q = \tan^{-1} b/a$



操作

F-788SG

F-766S

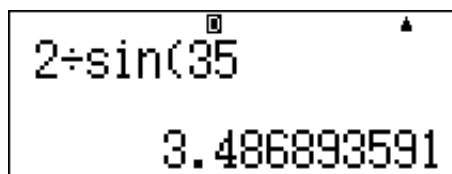
F-715SA/SG

$$2 \div \sin 35 =$$



F-718SA/SG

$$2 \div \sin 35 =$$



答え : はしごの長さは3.49mです。

絶対値

例題 1 : $|12 \div 4 \times (-3)|$ の値を求めてください。

操作

F-788SG

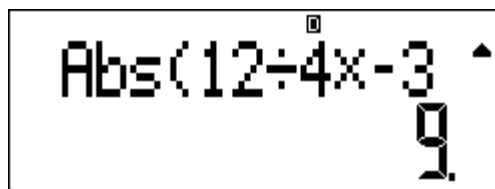
Shift Abs (12 \div 4 \times (-) 3 =

F-715SA/SG

Abs 12 \div 4 \times (-) 3 =

F-766S

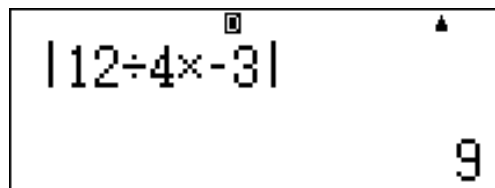
Abs 12 \div 4 \times (-) 3 =



Abs(12 \div 4 \times -3) = 9

F-718SA/SG

Abs 12 \div 4 \times (-) 3 =



|12 \div 4 \times -3| = 9

答え : 9です。

最小公倍数と最大公約数 1

例題 1 : 灯台Aは18秒ごとに、灯台Bは24秒ごとに、灯台Cは36秒ごとに点灯します。3つの灯台が正午に同時に点灯すれば、この次に同時に点灯するのは何秒後ですか。

説明

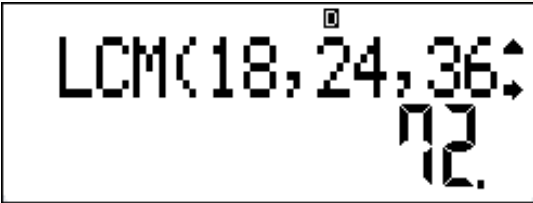
この問題では18と24と36の最小公倍数が必要です。

操作

F-715SA/SG

F-766S

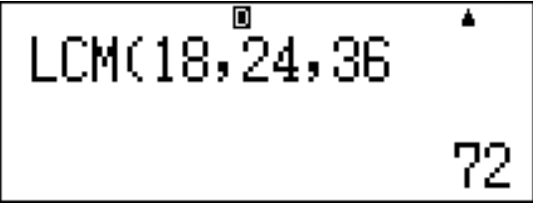
LCM 18 , 24 , 36 =



LCM(18, 24, 36) = 72

F-718SA/SG

LCM 18 shift , 24 shift , 36 =



LCM(18, 24, 36) = 72

答え : 3つの灯台は72秒後にまた同時に点灯します。

最小公倍数と最大公約数 2

例題 2：キャンディ18個、チョコレート24個、ピーナツ36個を子供たちに分け与えます。1人ずつ同数のキャンディ、チョコレート、ピーナツをもらうとすれば、最大で何人の子供がもらえますか。

説明

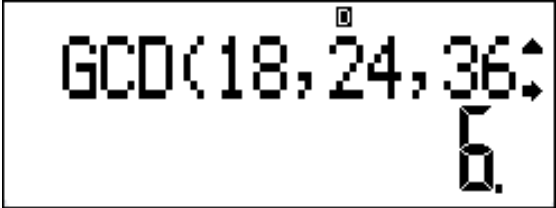
この問題では18と24と36の最大公約数が必要です。

操作

F-715SA/SG

F-766S

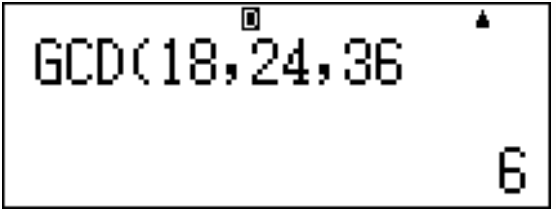
Shift GCD 18 , 24 , 36 =



GCD(18, 24, 36) = 6

F-718SA/SG

Shift GCD 18 shift , 24 shift , 36 =



GCD(18, 24, 36) = 6

答え : 6人です。

商と余りの計算

例題 1：養鶏場で卵が1240個とれました。1箱に24個ずつ詰めれば、卵を詰めた箱は何箱になり、卵は何個残りますか。

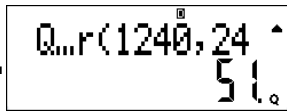
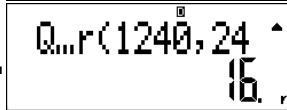
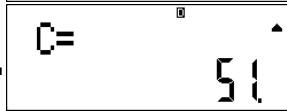
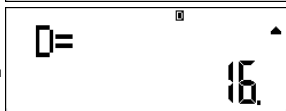
説明

1240を24で割ったときの商と余りを求めます。計算後、結果は自動的に変数メモリC、Dに記憶されます。

操作

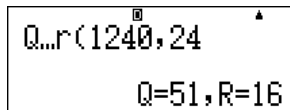
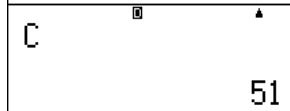
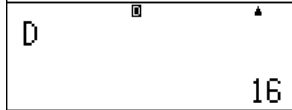
F-715SA/SG

1. **Q←r** 1240, 4 =
2. Shift **Q←r**
3. **RCL** C
4. **RCL** D

- | | | |
|----|---|------------|
| 1. |  | 商が表示されます。 |
| 2. |  | 余りが表示されます。 |
| 3. |  | 商を呼び出します。 |
| 4. |  | 余りを呼び出します。 |

F-718SA/SG

1. **Q←r** 1240 Shift , 24 =
2. **RCL** C
3. **RCL** D

- | | |
|----|--|
| 1. |  |
| 2. |  |
| 3. |  |

答え : 卵を詰めた箱は51箱、残った卵は16個です。

中級計算に挑戦!

座標変換 1

座標変換 2

統計計算 (平均値、標準偏差、最大値、最小値、中央値)

統計計算 (1次回帰計算)

統計計算 (正規分布計算)

連立1次方程式の解き方

2次方程式の解き方

微分計算

積分計算

n進数計算

複素数計算

単位変換

数式一次登録機能 (CALC機能)

座標変換 1

例題 1：直交座標の点 $(\sqrt{2}, \sqrt{2})$ を極座標 (r, θ) に変換してください。



説明

座標を変換後、結果は自動的に変数メモリX、Yに記憶されます。

※操作方法、答えは次ページにあります

座標変換 1 答え

操作

F-788SG

F-715SA/SG

F-766S

1. Shift Pol($\sqrt{2}$, $\sqrt{2}$) =

Pol($\sqrt{2}$, $\sqrt{2}$)
2

直角座標を入力します。

2. X

X=
2

rの値が表示されます。

3. Y

Y=
45

θ の値が表示されます。

F-718SA/SG

1. Shift Pol($\sqrt{2}$) > Shift, $\sqrt{2}$ =

Pol($\sqrt{2}$, $\sqrt{2}$)
r=2, θ =45

2. X

X
2

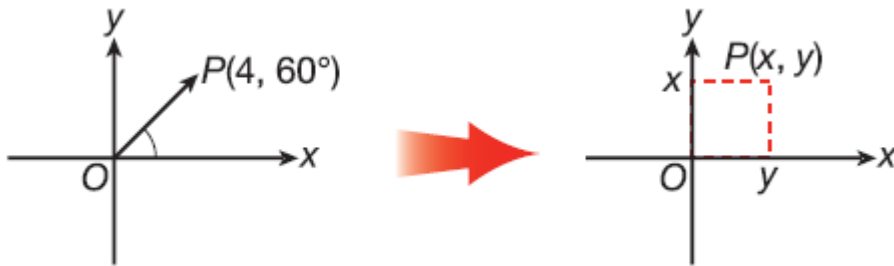
3. Y

Y
45

答え : 極座標は (2, 45) です。

座標変換 2

例題 2：極座標の点 $(4, 60^\circ)$ を直交座標に変換してください。



説明

座標を変換後、結果は自動的に変数メモリX、Yに記憶されます。

※操作方法、答えは次ページにあります

座標変換2 答え

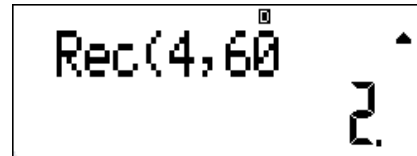
操作

F-788SG

F-715SA/SG

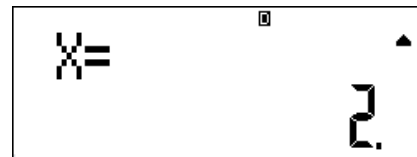
F-766S

1. Shift Rec(4 , 60 =



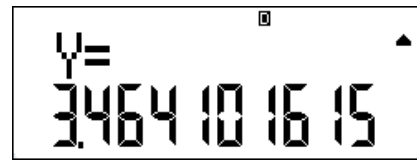
Rec(4,60
2.

2. X



X=
2.

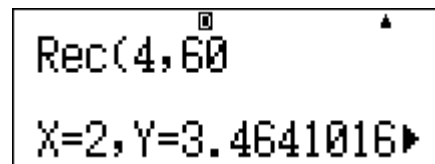
3. Y



Y=
3.464101615

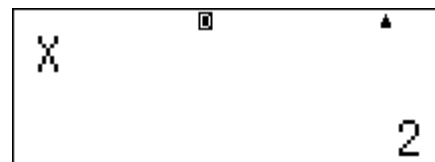
F-718SA/SG

1. Shift Rec(4 Shift , 60 =
(極座標を入力します。)



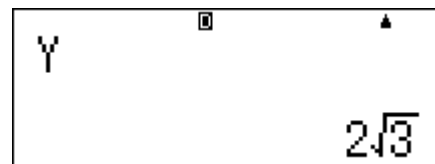
Rec(4,60
X=2, Y=3.4641016▶

2. X
(xの値が表示されます。)



X
2

3. Y
(yの値が表示されます。)



Y
2√3

答え : 直交座標は (2, 3.464) です。

統計計算

(平均値、標準偏差、最大値、最小値、中央値)

例題 1 : 以下はあるクラスの男子生徒15人の体重 (kg) です。

50	52	54	56	60
48	46	46	47	52
51	68	58	49	47

体重の平均値、標準偏差、最大値、最小値、中央値を求めましょう。

※操作方法、答えは次ページにあります

統計計算 答え1

操作

F-715SA/SG

F-766S

F-788SG

1. MODE 2

MODE 3

MODE MODE1

(標準偏差モードにします。)

2. 50,Data,52,Data,54,Data,56,Data,60,Data,48,Data,46,Data,
46, Data,47,Data,52,Data,51,Data,68,Data,58,Data,49,Data,
47,Data (サンプルデータを入力します。)

3. Shift S-VAR 1 =

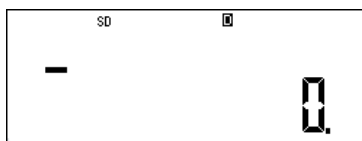
4. Shift S-VAR 2 =

5. Shift S-PTS 1 =

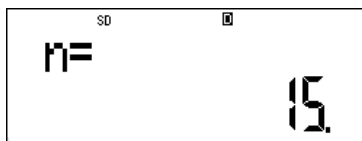
6. Shift S-PTS 2 =

7. Shift S-PTS > 1 =

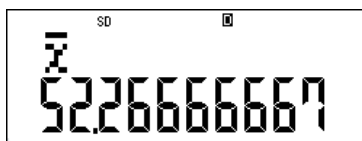
1



2

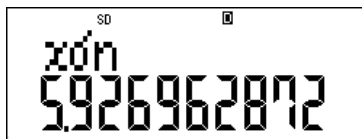


3



3. (平均値を計算します。)

4



4. (標準偏差を計算します。)

5



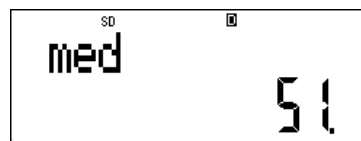
5. (最小値Xが表示されます。)

6



6. (最大値Xが表示されます。)

7



7. (中央値が表示されます。)

答え：男子生徒の体重の平均値、標準偏差、最小値、最大値
中央値は順に52.27kg,5.93kg,46kg,68kg,51kgです。 20

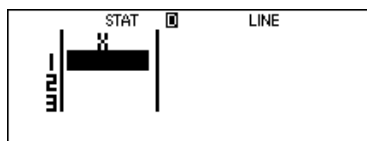
統計計算 答え2

操作

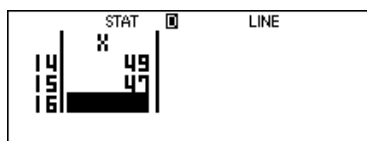
F-718SA/SG

1. MODE 2 1
2. 50 = 52 = 54 = 56 = 60 = 48 = 46 = 46 = 47 =
52 = 51 = 68 = 58 = 49 = 47 =
3. CA Shift STAT 5 2 =
4. Shift STAT 5 3 =
5. Shift STAT 6 1 =
6. Shift STAT 6 2 =
7. Shift STAT 6 3 =

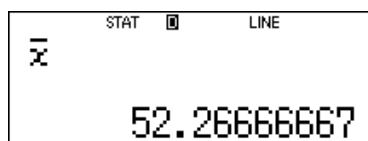
1



2

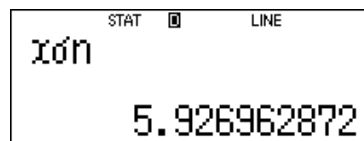


3



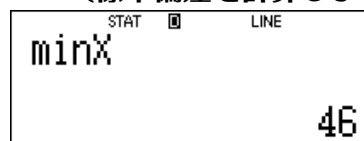
3. (平均値を計算します。)

4



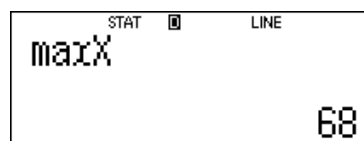
4. (標準偏差を計算します。)

5



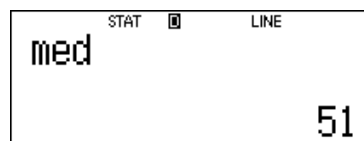
5. (最小値Xが表示されます。)

6



6. (最大値Xが表示されます。)

7



7. (中央値が表示されます。)

答え：男子生徒の体重の平均値、標準偏差、最小値、
最大値、中央値は順に52.27kg, 5.93kg, 46kg, 68kg,
51kgです。

統計計算（1次回帰計算）

例題 1：健太郎はボールが傾斜面を転がり落ちるときの速度 x (m/秒) と、経過時間 (秒) との関係を求めようとしています。下表は実験から得たデータです。

x	6.7	7.2	9.5	11.3	13.1	15.8	18.4	20.6	23.7	25.9
y	12.1	12.2	15.5	17.6	20.7	24.4	26.2	30.6	33.5	38.0

x と y が1次関数である場合、変数 x 、 y の最適直線を求めてください。

説明

統計学では、1次関数である2変数をモデル化するために、1次回帰計算モデルを利用することがよくあります。実験上の誤差により収集したデータが正確に一直線にならない場合がありますから、最適モデルを推定しなければなりません。1次回帰計算モデルの最適直線は $y = A + Bx$ です。

※操作方法、答えは次ページにあります

統計計算（1次回帰計算） 答え1

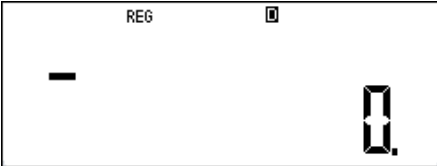
操作

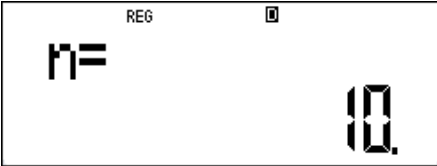
F-715SA/SG

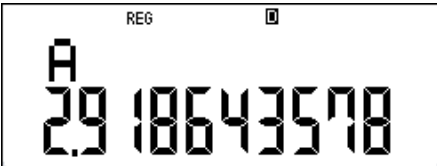
F-766S

F-788SG


1. MODE 3,1 MODE MODE 1,1 MODE MODE 2,1
2. 6.7 , 12.1,Data , 7.2 , 12.2, Data , 9.5 , 15.5 , Data , 11.3 , 17.6 , Data, 13.1, 20.7, Data , 15.8 , 24.4, Data , 18.4 , 26.2 , Data , 20.6 , 30.6 , Data , 23.7 , 33.5 , Data , 25.9 , 38.0 . Data
3. Shift S-VAR > > 1 =
4. Shift S-VAR > > 2 =

1. 

2. 

3. 

(係数Aを計算します。)

4. 

(係数Bを計算します。)

答え：最適直線は、 $y = 2.92 + 1.32x$ です。

統計計算（1次回帰計算） 答え2

操作

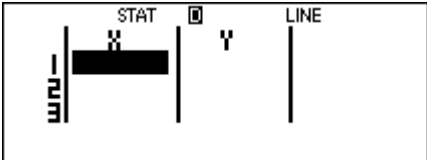
F-718SA/SG

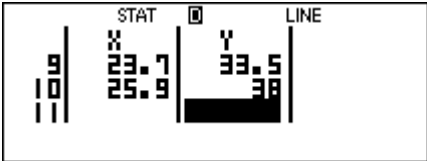
1. MODE 2 2

2. 6.7 = 7.2 = 9.5 = 11.3 = 13.1 = 15.8 = 18.4 = 20.6 = 23.7 =
25.9 = > 12.1 = 12.2 = 15.5 = 17.6 = 20.7 = 24.4 = 26.2 =
30.6 = 33.5 = 38 =

3. CA Shift STAT 7 1 =

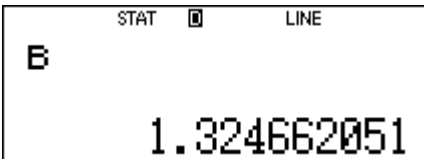
4. Shift STAT 7 2 =

1. 

2. 

3. 

(係数Aを計算します。)

4. 

(係数Bを計算します。)

答え : 最適直線は、 $y = 2.92 + 1.32x$ です。

統計計算（正規分布計算）

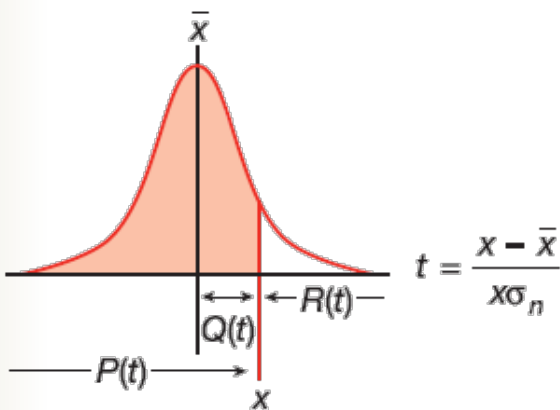
例題1：以下は町の労働者サンプル10人の時間給（円）です。

980	1200	1000	1500	1200
900	1000	1200	980	950

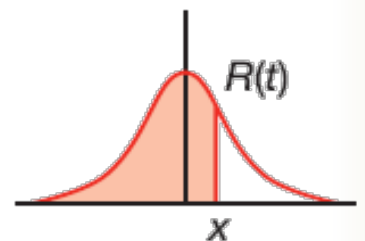
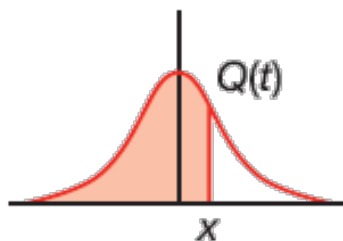
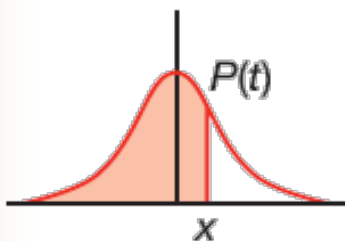
労働者の時間給が980円以下である確率を求めてください。

説明

統計学では、母集団 \bar{X} のサンプル中間値 X の分布は正規分布により概算できます。P (t) 、Q (t) 、R (t) は T と変数として計算できます。



X : ランダム変数
\bar{X} : サンプル中間値
$X\sigma_n$: 標準偏差



$$P(t) = \int_{-\infty}^X \frac{1}{\sigma\sqrt{2\pi}} e^{-\frac{1}{2}\left(\frac{t-u}{\sigma}\right)^2} dt$$

$$Q(t) = 0.5 - R(t)$$

$$R(t) = 1 - P(t)$$

※操作方法、答えは次ページにあります

統計計算（正規分布計算） 答え

操作

F-766S

F-788SG

1. MODE 3 MODE MODE 2 1
(標準偏差モードにします。)

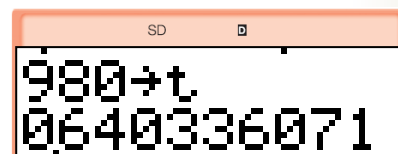


2. 980 Data 1200 Data 1000 Data 1500 Data 1200 Data 900
Data 1000 Data 1200 Data 980 Data 950 Data

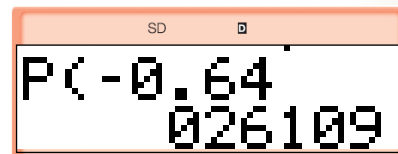
(サンプルデータを入力します。)



3. 980 Shift DISTR 4 =
($x = 980$ のとき t を計算します。)



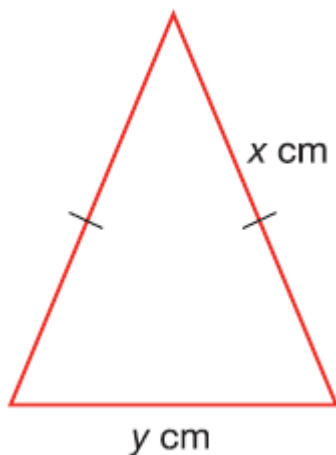
4. Shift DISTR 1 (-) 0.64 =
($P(t)$ を計算します。)



答え : 求める確率は0.261です。

連立1次方程式

例題1：ある二等辺三角形は周囲が13 cmです。等辺は
おのこのx cm、底辺はy cmです。xがyより2だけ大きい
とき、xとyの値を求めてください。



説明

2つの変数がある問題です。1組の連立1次方程式を立てて、xとyを求めます。方程式は次の2つです。

$$\begin{cases} 2x + y = 13 \\ x - y = 2 \end{cases}$$

内蔵されている公式は

$$\begin{cases} a_1x + b_1y = c_1 \\ a_2x + b_2y = c_2 \end{cases}$$

です。

※操作方法、答えは次ページにあります

連立1次方程式 答え

操作

F-766S

F-788SG

1. **MODE MODE 3 2** **MODE MODE MODE 1 2**
(方程式計算モードにして、未知数の数2を入力します。)
2. **2 = 1 = 13 =**
(第1の方程式の係数を入力します。)
3. **1 = (-) 1 = 2 =**
(第2の方程式の係数を入力します。)
(xの値が表示されます。)
4. **=**
(yの値が表示されます。)

1. The calculator display shows 'a1?' on the left and '0.' on the right. Above the display, 'EQN' and a square icon are visible.

4. The calculator display shows 'y=' on the left and '3.' on the right. Above the display, 'EQN' and a square icon are visible.

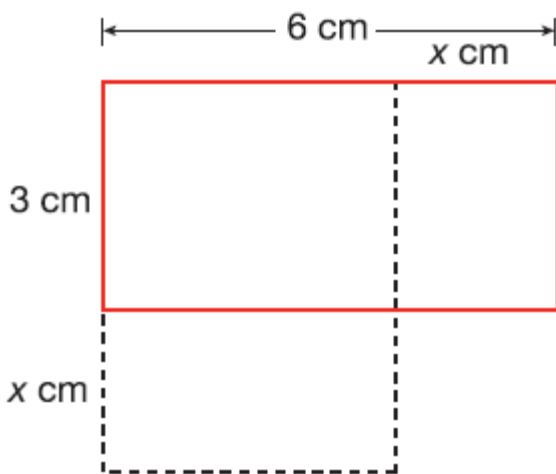
2. The calculator display shows 'a2?' on the left and '0.' on the right. Above the display, 'EQN' and a square icon are visible.

3. The calculator display shows 'x=' on the left and '5.' on the right. Above the display, 'EQN' and a square icon are visible.

答え : xとyの値は、それぞれ5と3です。

2次方程式

例題1：ある長方形の寸法は6 cm × 3 cmです。長さをx cmだけ減らして幅をx cmだけ増やすと、面積は19 cm²になります。xの値を求めてください。



説明

この問題は次の2次方程式を立てることで解けます。

$$(6 - x)(3 + x) = 19$$

$$x^2 - 3x + 1 = 0$$

※操作方法、答えは次ページにあります

2次方程式 答え

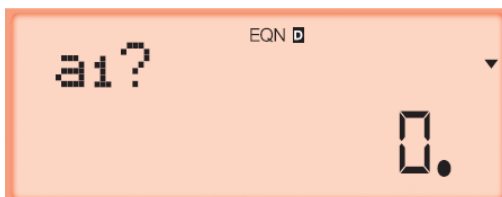
操作

F-766S

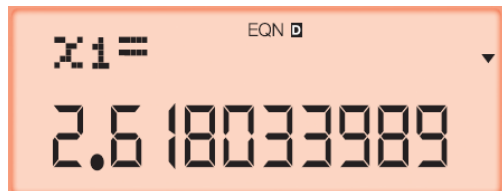
F-788SG

1. MODE MODE 3 > 2 MODE MODE MODE 1 2
(方程式計算モードにして、方程式の次数2を選択します。)
2. 1 = (-)3 = 1 =
(方程式の係数を入力すると、xの第1の値が表示されます。)
3. =
(xの第2の値が表示されます。)

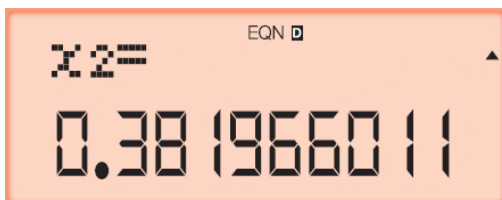
1.



2.



3.



答え : xの値は2.62または0.38です。

微分計算

物理学や生物の個体数の増減やモノの価値の増減を調べる際に用います。

例題 1 :
新しい洗濯機の毎月の販売台数を関数 $f(x) = 150 - 100e^{-\frac{x}{15}}$ 台/月で表します。式中のXはテレビ宣伝後の月数とします。4ヶ月後の洗濯機の販売増加比率 $f'(4)$ を求めましょう。

説明：増加比率を計算するのに、 $x=4$ における微分係数を求めます。

※操作方法、答えは次ページにあります

微分計算 答え

操作

F-766S

F-788SG

1. MODE 1
2. Shift d/dx 150 - 100 e^x shift
- (Alpha x ab/c 15) , 4 =

1.



(COMPモードにします。)

2.



(x=4を代入します。 $f'(4)$)

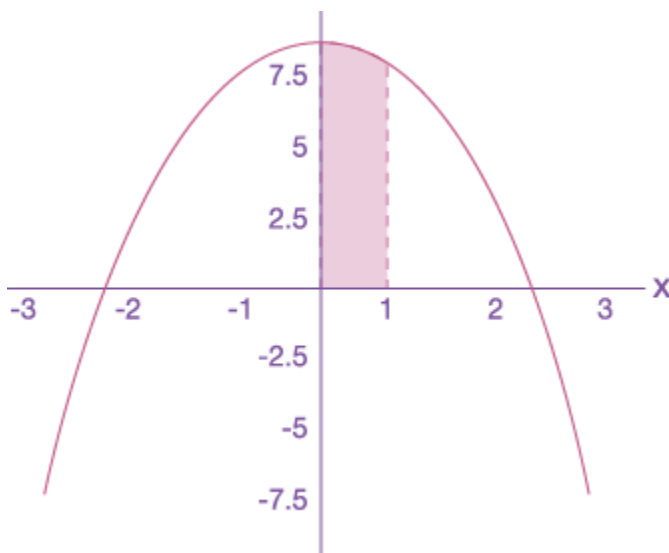
答え:上記の例では、4ヶ月後の新しい洗濯機の販売台数は月に5.1台増える見込みになります。

積分計算

図形の面積や体積を計算する際に使用される計算法です。
この計算法では、ダム放水した体積や航空機の移動距離等の計算ができます。

例題1：放物線 $y = -2x^2 + 9$ で囲まれ、かつ $x \geq 0, x \leq 1, y \geq 0$ の領域を求めましょう。

説明：これは定積分 $\int_a^b f(x) dx$ の問題です。
領域は $y = -2x^2 + 9, x \geq 0, x \leq 1, y \geq 0$ で囲まれた部分です。
したがって、定積分の式は $\int_0^1 -2x^2 + 9 dx$ となります。



※操作方法、答えは次ページにあります

積分計算 答え

操作

F-766S

F-788SG

1. MODE 1

(COMPモードにします。)

MODE 1

2. $\int dx$ (-) 2 Alpha x^2 + 9 , 0 , 1) =

(定積分 $y = -2x^2 + 9$

$x=0$ から $x=1$ の範囲で解を求めます。)

1.



2.



答え：領域の面積は8.3333333333となります。

n進数計算

例題1：

次の計算結果を2進数で表示しましょう。

$$(AB_{(16)} + 24_{(8)}) \times 12 =$$

説明：

この問題では、結果を2進数で表示する必要があります。2進数計算または8進数計算の結果が8桁を超えると[1b]または[1o]が表示されて、次の結果表示があることを示します。Blk を押し続けると、順番に結果を繰り返して表示できます。

※操作方法、答えは次ページにあります

n進数計算 答え

操作

F-766S

F-788SG

1. MODE MODE 2 BIN

1. MODE MODE 3 BIN

n進計算モードにします。

(表示方法は10進、16進、2進、8進を選択できますが、ここでは2進を選択し2進数で結果を表示させます。)

2. (DHBO DHBO DHBO 2 A B +

2. (logic logic logic 2 A B +

(16進数計算としてABを追加入力します。)

3. DHBO DHBO DHBO 4 24) x

3. logic logic logic 4 24) x

(8進数計算として24を入力します。)

4. DHBO DHBO DHBO 1 12 =

4. logic logic logic 1 12 =

(10進数計算として12を掛けます。)(下8桁を1bに表示します。)

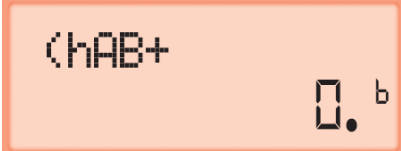
5. Blk

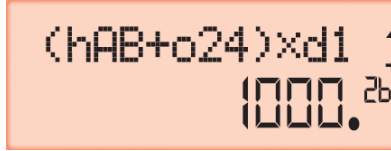
5. Blk

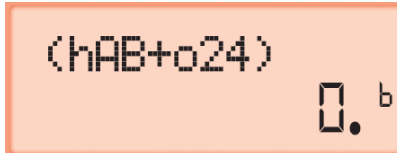
(次の結果表示2bに進みます。)

1. 

4. 

2. 

5. 

3. 

1000
Blk 2b

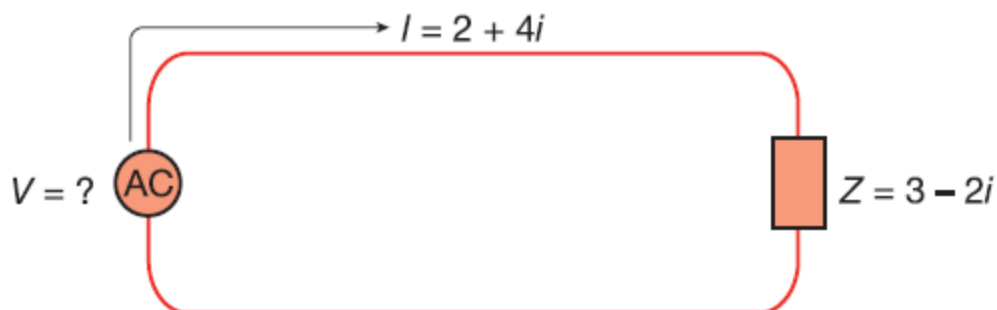
11110100
Blk 1b

答え：上記の例から答は

となります。

複素数計算

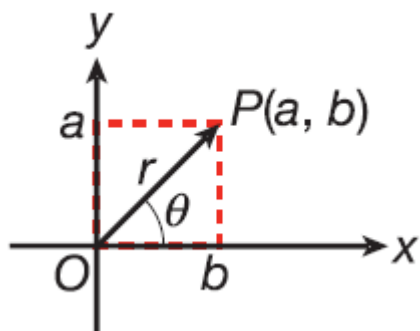
例題1：下の図で、インピーダンス $Z = 3 - 2i$ 、電流 $I = 2 + 4i$ です。電圧 V の極形式と、その絶対値を求めてください。



説明

次式を使用します。 $V = IZ$

複素数は a 、 b とも実数である直交形式 $a + bi$ 、または r を絶対値、 θ を偏角とする極形式 $r(\cos\theta + i\sin\theta)$ のいずれかで表わせます。



※操作方法、答えは次ページにあります

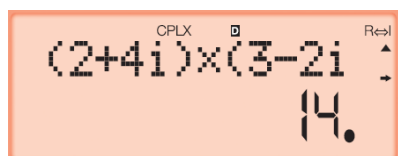
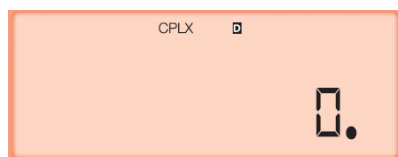
複素数計算 答え

操作

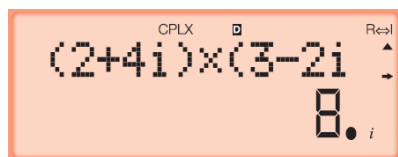
F-766S

F-788SG

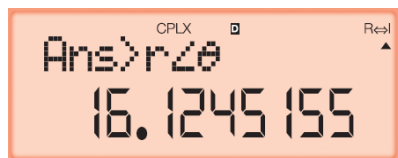
1. **MODE 2**
CPLXモードにします。
2. **F-766S** $(2 + 4 \text{ Shift } i) \times (3 - 2 \text{ Shift } i) =$
F-788SG $(2 + 4 i) \times (3 - 2 i) =$
3. **Shift Re<->Im**
4. **Shift $\blacktriangleright r\angle\theta$ =**



(Vの実数部が表示されます。)



(Vの虚数部が表示されます。)



(Vの絶対値が表示されます。)

答え：求める電圧は $14 + 8i$ で、その絶対値は 16.12 V です。

単位変換

単位変換は「距離」「面積」「気温」「容積」「重量」「圧力」「エネルギー」の7分野に対応しています。

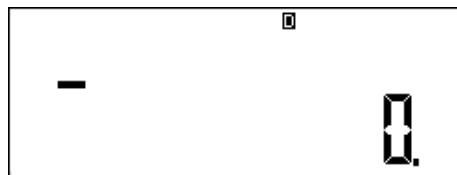
例題： $10\text{m}^2 + 5\text{ft}^2$ を計算しましょう。

説明： 10m^2 に 5ft^2 を加えるとき、単位を $\text{ft}^2 \rightarrow \text{m}^2$ に変更して計算します。

操作

F-788SG

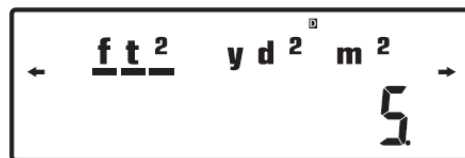
1. MODE 1



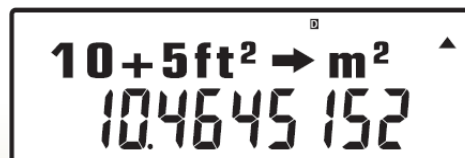
2. 10 + 5 CONV T



3. $\downarrow =$
(ft^2 の選択を確認)



4. $> > = =$
(m^2 への変換を確認)



数式一次登録機能（CALC機能）

同じ関数式の変数に、異なった値を代入した答えを求める時に使います。

例題1：数式 $y=2x^2 - x + 1$ に $x = 1$ を代入したときの y の値を求めましょう。また、 $x = 2, 3, 4$ を代入したときの y の値をそれぞれ求めましょう。

xの値	1	2	3	4
yの値	?	?	?	?

※操作方法、答えは次ページにあります

数式一次登録機能 (CALC機能) 答え

操作

F-766S

F-788SG

1. MODE 1
2. Alpha Y Alpha (=) 2 Alpha X x^2 - Alpha X + 1 CALC
(関数を入力し、記憶させます。xの値を入力し、yの値を求めます。)
3. 1 = (x = 1のとき)
4. Calc 2 = (x = 2のとき)
5. Calc 3 = (x = 3のとき)
6. Calc 4 = (x = 4のとき)

1. $-$ 0.

4. $Y=2X^2-X+1$ 7.

2. $x?$ 0.

5. $Y=2X^2-X+1$ 16.

3. $Y=2X^2-X+1$ 2.

6. $Y=2X^2-X+1$ 29.

答え：

x の値	1	2	3	4
y の値	2	7	16	29